

やさしさ、あたたかさを **発信!**

# 南阿蘇社協だより

7月7日は「七夕」。

願い事をかいた短冊を笹の葉につるし、  
七夕飾りをしました。



No.65

編集・発行 社会福祉法人 南阿蘇村社会福祉協議会

TEL 0967-67-0294 FAX 0967-67-2317

<http://www.asoyamabiko.hinokuni-net.jp/minamiaso/>

平成29年.7.31

発行





## 15. 南阿蘇村地域支え合いセンター (平成28年9月16日設置)

熊本地震で被災された方々が、安心して日常生活を送ることができるように、生活支援相談員等の職員を配置し、仮設住宅やみなし仮設住宅、在宅等の被災者の方々を巡回訪問し、困りごとや各種相談への対応、交流の場づくりを行った。

- ・総合相談窓口(関係機関へのつなぎ)
- ・見守り活動・生活再建支援
- ・団体との連絡調整(各関係機関との連携会議を9月より毎月1回実施し、情報交換や連絡調整を行った)
- ・広報活動(南阿蘇村地域支え合いセンターだより発行)
- ・みんなの家でのサロン実施状況  
(147回実施、990人利用)



巡回訪問の様子

## 16. シルバー人材センター運営支援及び 福祉団体の運営支援

## 17. 熊本県共同募金会南阿蘇村分会の 事務局運営

## 18. 実習・視察受け入れ(128名)

## 在宅福祉サービス

相談支援業務・介護保険事業・障害者居宅介護事業・村委託事業など在宅福祉サービスを実施しました。

## 7. 外出支援事業 (131日実施、延べ207人利用)

## 8. 介護予防はつらつ教室 事業 (12日実施、 延べ12人利用)



通所介護事業

## 9. 介護用品支給事業

## 10. 認知症対策等総合支援事業送迎業務 (58日実施、213人利用)

## 9. 地域福祉権利擁護事業の推進

判断能力が不十分の方が自立した生活が送れるよう金銭管理や福祉サービス等の利用援助を生活相談員の協力を得て行った。  
(サービス利用者4人)

## 10. 援助活動の実施

年末見舞金の給付、初盆世帯への慶弔費支給、福祉機器等の貸出

## 11. 幼児安全法講習会 (9人参加)



幼児安全法講習会

## 12. 学童保育事業 (228日開設、延べ4,929人利用)

## 13. 泊りがけサービス事業 (1回実施、延べ16人参加)



泊りがけサービス事業

## 14. 生活困窮者自立支援事業(県社協委託事業)

生活保護に至る前の生活困窮者に対し、総合相談の窓口を設置し、相談者一人ひとりに合わせた支援プランを作成し自立に向けた支援を行った。

## 1. 相談支援業務(相談件数297件)

## 2. 居宅介護支援事業(延べ1,038人)

## 3. 訪問介護事業(介護予防含む) (延べ2,355人利用)

## 4. 通所介護事業(介護予防含む) (292日実施、延べ6,978人利用)

## 5. 障害者居宅介護事業(延べ100人)

## 6. 食の自立支援事業 (夕食を配食、延べ2,323人利用)

平成28年度社会福祉協議会の事業報告と収支決算は、6月1日に開催された業務監査において、事業の執行状況・会計経理の監査を行い、12日の理事会で承認を得て、27日の定時評議員会において承認されました。

主な事業の報告と決算について報告します。

## 法人運営事業

法人運営事業は、理事会・評議委員会の運営のほか、経理事務をはじめとする財産管理や法務に関する業務など、法人運営とともに社協全体の管理業務を行いました。

1. 理事会の開催 (5回)
2. 評議員会の開催 (4回)
3. 監査 平成27年度決算監査
4. 寄附金の状況 11,329,360円
5. 会員加入状況  
一般会員 2,595口  
特別会員 41口  
会費納入額 2,567,000円
6. 久木野総合福祉センターの管理 延べ12,938人利用

## 地域福祉活動の推進

住民参加や協働による福祉活動の支援、福祉コミュニティづくりなどを展開し、地域福祉推進の中核的な役割を果たすため、以下の事業を実施しました。

## 3. ボランティア 養成講座の開催 (15人参加)



ボランティア養成講座

## 4. ボランティア協力校の指定 (小中学校6校)

## 5. ワークキャンプ事業実施 小学校5校(61人参加) 中学校1校(55人参加) 感想文集作成 (関係機関配布)



ワークキャンプ事業

## 6. 巡回法律相談所の開設 弁護士が相談に対応し、問題解決に努めた。 (相談件数18件)

## 7. 南阿蘇村社協だより (3回発行)



## 8. 生活福祉資金貸付事業(県社協委託事業)

## 1. 阿蘇やまびこネットワーク事業 (23行政区で実施)



## 2. 熊本地震避難所運営支援 南阿蘇村災害ボランティアセンター開設

- ・久木野総合福祉センター避難所支援  
(平成28年4月16日～5月23日)
- ・南阿蘇村災害ボランティアセンター  
開設期間 平成28年4月20日～  
○立野サテライト  
設置期間 平成28年5月14日～10月2日  
○南阿蘇支援竹田ベースキャンプ  
設置期間 平成28年5月1日～7月1日
- ・南阿蘇村災害ボランティアセンター実績

|          |        |
|----------|--------|
| 延べ活動件数   | 682件   |
| 延べ活動者数   | 8,417人 |
| 活動実施日数   | 134日   |
| スタッフ延べ人数 | 2,270人 |



# 新しい社協役員・評議員が 決まりました



吉良 清一  
村長

## 会長には吉良村長を選任

【会長就任挨拶】

この度の役員改選により会長に新しく選任されましたので、一言ご挨拶申し上げます。  
昨今、社会情勢や社会福祉を取り巻く環境は大きく変化しており、地域福祉の重要性が改めて求められているところでございます。このような中にあり社会福祉協議会といたしましては、地域福祉を担う中核団体として、「安心して・楽しく・豊かに暮らせる支えあいの南阿蘇」の基本方針のもと、行政、各福祉関係者との連携を密にし、村民の皆様の期待に応えられるよう地域福祉を推進していく所存です。役職員一同、鋭意努力いたしますのでよろしくお願い申し上げます。

## 理事 9名

任期：平成29年6月27日から平成30年会計年度  
にかかる定時評議員会の終結の時まで



吉村 浩介  
陽ノ丘荘施設長



松尾 弥生  
ボランティア連絡協議会長



荒牧 俊一  
村議会議員



浅尾 三郎  
民生委員児童委員長



佐藤 多可雄  
老人クラブ連合会長



荒牧 よしみ  
生活相談員(権利擁護事業)



坂田 一江  
生活相談員(権利擁護事業)



今村 理恵  
生活相談員(権利擁護事業)

## 監事 2名

任期：平成29年6月27日から平成30年会計年度  
にかかる定時評議員会の終結の時まで



荒牧 幸吉  
学識経験者



長野 文吉  
村監査委員

## 評議員 12名

任期：平成29年4月1日から平成32年会計年度に  
かかる定時評議員会の終結の時まで

| 氏 名    | 役 職 名       |
|--------|-------------|
| 緒方 秋男  | 区長会長        |
| 今村 忠継  | 区長会副会長      |
| 野田 敏信  | 区長会副会長      |
| 工藤 明美  | 婦人会長        |
| 山部 ひとみ | 水生苑施設長      |
| 光永 直保  | 身体障がい者福祉協会長 |
| 高宮 勝   | 民生委員児童委員副会長 |
| 今村 征記  | 民生委員児童委員副会長 |
| 今村 久也  | 健康推進課長      |
| 松野 孝雄  | 教育長         |
| 橋本 功   | 村議会議員       |
| 野崎 真司  | 副村長         |

(順不同、敬称略)

# 平成28年度 法人会計決算報告

## 事業活動計算書

事業活動計算書は、企業会計における損益計算書に相当するものです。

### サービス活動増減の部

| 収益科目          | 合計          |
|---------------|-------------|
| 会費収益          | 2,567,000   |
| 寄附金収益         | 11,329,360  |
| 経常経費補助金収益     | 69,687,929  |
| 受託金収益         | 29,034,942  |
| 事業収益          | 877,900     |
| 介護保険事業収益      | 68,684,562  |
| 障害福祉サービス等事業収益 | 259,970     |
| その他の収益        | 2,238,690   |
| サービス活動収益計(1)  | 184,680,353 |

| 費用科目           | 合計          |
|----------------|-------------|
| 人件費            | 131,140,409 |
| 事業費            | 45,553,700  |
| 事務費            | 11,484,024  |
| 分担金費用          | 418,400     |
| 助成金費用          | 2,210,000   |
| 減価償却費          | 1,195,024   |
| 国庫補助金等特別積立金取崩額 | △ 124,848   |
| サービス活動費用計(2)   | 191,876,709 |

サービス活動増減差額(3)=(1)-(2) △ 7,196,356

### サービス活動外増減の部

(単位:円)

| 収益科目          | 合計        |
|---------------|-----------|
| 受取利息配当金収益     | 6,488     |
| その他のサービス活動外収益 | 1,229,267 |
| サービス活動外収益計(4) | 1,235,755 |

| 費用科目          | 合計 |
|---------------|----|
| サービス活動外費用計(5) | 0  |

サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5) 1,235,755

経常増減差額(7)=(3)+(6) △ 5,960,601

### 特別増減の部

| 収益科目       | 合計      |
|------------|---------|
| 施設整備等寄附金収益 | 900,000 |
| 特別収益計(8)   | 900,000 |

| 費用科目           | 合計        |
|----------------|-----------|
| 固定資産売却損・処分損    | 1         |
| 国庫補助金等特別積立金積立額 | 1,377,984 |
| 特別費用計(9)       | 1,377,985 |

特別増減差額(10)=(8)-(9) △ 477,985

当期活動増減差額(11)=(7)+(10) △ 6,438,586

### 繰越活動増減差額の部

|                           |            |
|---------------------------|------------|
| 前期繰越活動増減差額(12)            | 88,724,353 |
| 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12) | 82,285,767 |
| 次期繰越活動増減差額                | 82,285,767 |

## 貸借対照表(平成29年3月31日現在)

貸借対照表は、会計年度末におけるすべての資産、負債および純資産の状態を表示した計算書類です。(単位:円)

| 資 産 の 部     |             | 負 債 の 部      |             |
|-------------|-------------|--------------|-------------|
| 科 目         | 金 額         | 科 目          | 金 額         |
| 流動資産        | 99,524,099  | 流動負債         | 18,505,431  |
| 現金預金        | 51,854,145  | 事業未払金        | 16,871,462  |
| 事業未収金       | 47,281,834  | 職員預り金        | 1,633,969   |
| 前払費用        | 388,120     | 固定負債         | 78,118,899  |
| 固定資産        | 124,940,763 | 退職給付引当金      | 78,118,899  |
| 基本財産        | 3,000,000   | 負債の部合計       | 96,624,330  |
| その他の固定資産    | 121,940,763 | 純 資 産 の 部    |             |
| 車輛運搬具       | 1,339,568   | 基本金          | 3,000,000   |
| 器具及び備品      | 1,664,527   | 基金           | 161,850     |
| 退職手当積立基金預け金 | 66,117,900  | 国庫補助金等特別積立金  | 1,595,136   |
| 退職給付引当資産    | 12,000,999  | その他の積立金      | 40,797,779  |
| 運営財産積立資産    | 40,797,779  | 次期繰越活動増減差額   | 82,285,767  |
| 差入保証金       | 19,990      | (うち当期活動増減差額) | △ 6,438,586 |
| 資産の部合計      | 224,464,862 | 純資産の部合計      | 127,840,532 |
|             |             | 負債及び純資産の部合計  | 224,464,862 |

脚注 減価償却の累計額 45,072,208円

収支決算関係書類を閲覧希望の方は、南阿蘇村社会福祉協議会事務局までお申し出下さい。



## 私の生きがい



白川区  
桐原 明 さん  
大正11年10月15日生まれ(94歳)

インタビュー

○元気の秘訣は何ですか？  
◎妻と家の近くをゆっくり散歩して、足腰弱らないうちです。  
水生苑のデイサービスに行くと、運動したり、皆さんと話したりは楽しいです。  
○楽しみは何ですか？  
◎週に一回、近所の人々がグラウンドゴルフに連れてってくれるので楽しみです。行くたびに元気がよくなります。と、みんなが声をかけてくれます。隣近所の人への支えや助けがあるのは嬉しいですね。  
☆妻と二人三脚です。たまにケンカもするけど仲良く過ごします。と、笑顔で話していただきました。

～すこやかな高齢期を過ごすために、日常から備えておきたいこと～

## 日赤 健康生活支援 講習会が 開催されました

平成29年7月11日(火)久木野総合福祉センターにおいて、家庭や地域で誰もが介護や支援が出来る方法を身につけるための「健康生活支援講習会」を開催しました。日赤熊本県支部の坂本清美先生から、病気の予防や地域での支援の仕方について講義がありました。

午後からは健康体操や災害時に身近なものを使った役立つ技術などを学びました。



健康体操で元気はつらつ



タオルケットで  
ガウン作り

日赤熊本県支部  
坂本先生



参加された皆さん

### 参加された方の感想です。

今日一日楽しく講習を受ける事ができました。体を動かす事や技術的な実習など大変分かりやすく勉強になりました。毎日元気に過ごせるよう今日教わったことを役立てていきたいです。

風呂敷を使ったリュックサック作りやタオルケットを使ったガウン作りなど、いざというときに大変役立つ知識を学ぶことが出来ました。ありがとうございました。

高齢者の方への接し方やレクリエーション等、地域活動に役立つ話ばかりでした。今後の支援活動等に活かしていきたいと思います。

自立相談  
支援事業

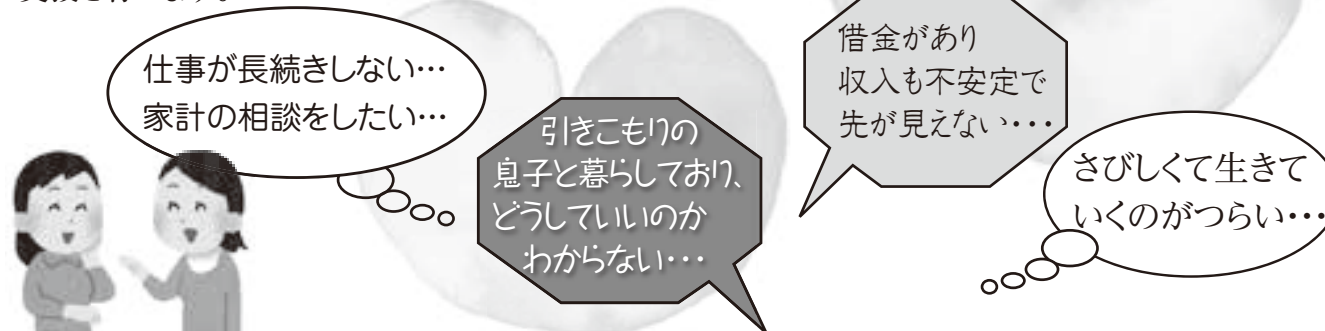
## 不安や悩みをお聴かせください

相談無料・秘密厳守します

\*\*\*受付時間： 月曜日～金曜日 9:00～17:00\*\*\*

失業・住まい・お金・家族・将来のことなど、様々な問題でお悩みの方、生活に不安がある方など、まずは社会福祉協議会にご相談ください。

一人ひとりの状況に合わせた支援内容を考え、専門の機関・団体と連携して、解決に向けた支援を行います。



どうぞお気軽にご来所、又は電話にてご相談ください。

南阿蘇村社会福祉協議会 ☎ 67-0294

連絡先

## 南阿蘇中学校 職場体験学習

平成29年5月29日～31日の3日間、南阿蘇中学校2年生の職場体験学習が行われ、2名の生徒が社会福祉協議会でお年寄りとの交流や介護体験をしました。この職場体験を通して高齢者や障がい者の方への理解を深め、自分の将来の進路や「働くこと」の意義などを考える良い機会となりました。



### 周りに目を向ける大切さ

僕は、この職場体験を通して、数えきれないほどの、たくさんの事を学びました。例えば、周りに目を向ける大切さです。

これは、僕が振り返ったときに、椅子を倒してしまった時、職員の方に、「今のが、椅子じゃなくて、利用者だったら事故につながるよ」と言われ、確かにそうだなと思いました。職員の方は常に利用者の方に目を向けているということに驚きました。

このように日常では学べないことも学ぶことができました。



田所 佑飛さん



### 和気あいあいと皆さん笑顔で

1日目地域支え合いセンターの職員の方と、仮設住宅にある「みんなの家」で活動しました。そこでは、体操をしたり、お茶を飲んだり、創作活動をしていて皆さん楽しく交流されていました。次に社会福祉について勉強をしました。阿蘇やまびこネットワークのことや、現在の南阿蘇村のことを教えてもらいました。2日目は、通所介護事業に入り、入浴介助とゲームをしました。入浴介助は、利用者の方の体を流して、汗をかきながら頑張りました。ゲームは和気あいあいと皆さんが笑顔で楽しめていました。3日目は、訪問介護事業で、一人暮らしの高齢者の自宅を訪問しました。ご飯を作ったり、おばあちゃんが昔のことを話してくださったり、私が学校の話をしたりしてとてもいい経験をしました。普段の生活では、お年寄りの方と直接かかわることがなかったので、この経験を活かして、色んなところで、お年寄りの方と関わりたいなと思いました。



中島 佑月さん



# シリーズ 人と人をつなぐ “やまびこネットワーク”

立ちあげや連絡会など  
お気軽にご相談ください。

## 川後田区の活動状況



川後田区  
川崎 哲志 区長

### 支え合い・声かけ運動を通じて地域の活性化を

川後田区では本年度より、区長・老人会長・民生委員を中心に「やまびこネットワーク活動連絡会」を設立し、地域住民の見守り・支え合い・サロン活動に取り組む事となりました。設立時には、記念講演として高森町の津留今朝寿さんを講師に迎え、津留さんの豊富な外国訪問（世界88ヶ国）での体験談等、ユーモラスにお話をして頂き、参加された皆さん終始笑いに包まれていました。「やまびこネットワーク活動」でも地域の皆さんが元気になり自然と笑いの起きる活動ができればと思います。



今まで、老人クラブでは、毎月10日に定例会を行い、輪投げやダーツ等のレクリエーション活動・料理教室・旅行など様々な活動を行って参りました。今後は、老人クラブ活動とやまびこネットワーク活動を連携し、より多くの住民の皆さんが参加して頂けるような活動に取り組んでいきたいと思ひます。サロン活動ではいろいろな分野（保健師・警察・消防・社協など）の方を講師に招いて勉強会、軽スポーツ、レクリエーションなどの行事を計画し、又、隣近所の見守りや声かけをしながら川後田区で安心して暮らしていける地域づくりを皆さんと一緒に取り組んでいきたいと思ひます。



皆で楽しく会話と食事



皆さんとしょうぶの苗を  
植えました



「設立会」時、  
高森町津留さんの講演の様子

### あとかき

梅雨が明け、夏がやってきました。

福岡・大分両県を襲った九州豪雨は、河川の氾濫などにより大きな被害をうけ、大勢の住民が避難生活をされています。昨年の熊本地震、そして5年前の大雨による「九州北部豪雨災害」を思い出します。毎年全国各地で様々な自然災害が起き、いつ何が起きるかわからない中で、日頃から地域の実状を把握しておくこと、そして防災への備えが重要です。社協は事業の一つに住民同士の助け合い活動「やまびこネットワーク事業」を実施しています。みんなで助け合い・支えあう地域づくりの推進に取り組んでいきたいと思ひます。

また、これから暑い日が続きますので、こまめな水分補給・睡眠や食事で体調管理に気を付けてお過ごしください！



みんなみんなの みなみちゃん

この広報紙は共同募金配分金で作成しています。